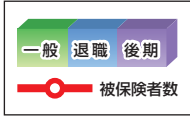
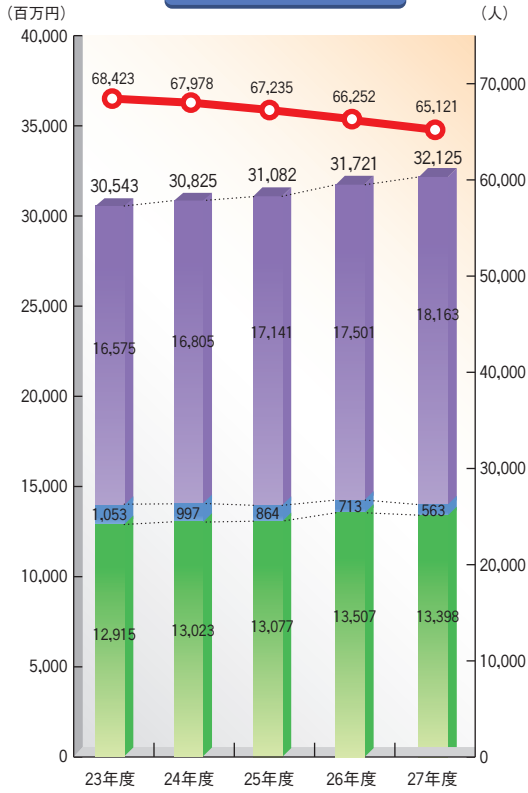


# 足利市

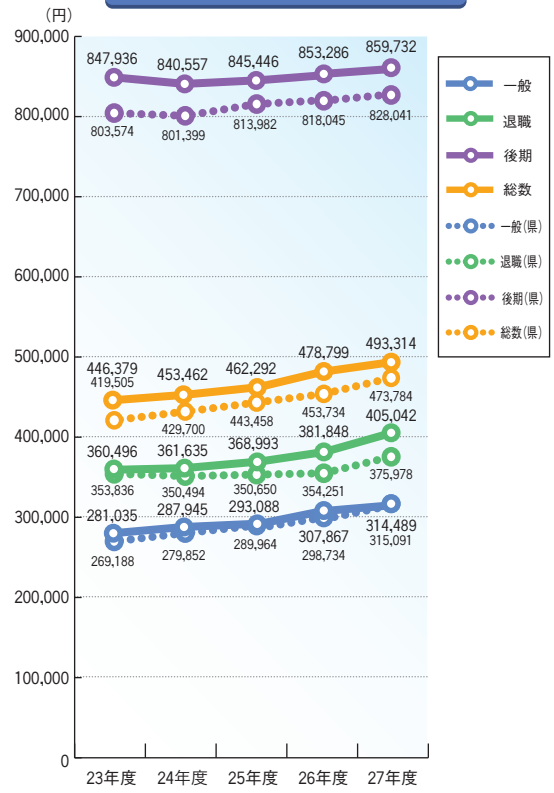
# 足利市



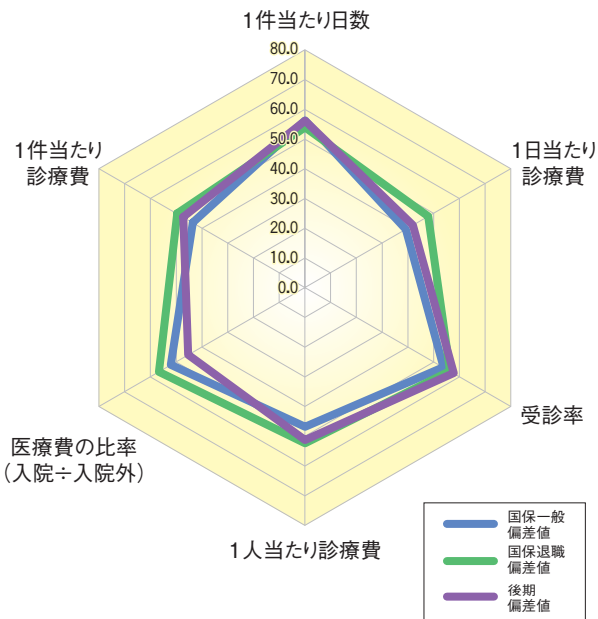
### 医療費の推移



### 1人当たり医療費の推移

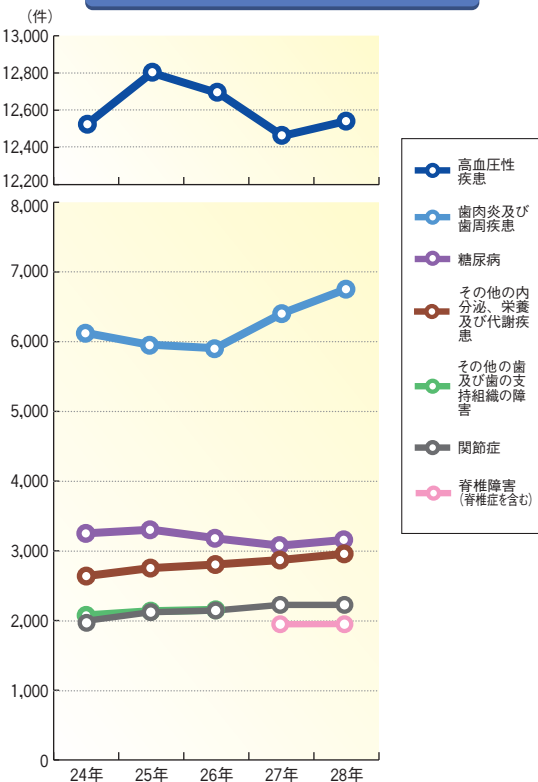


### 平成27年度 3要素と医療費諸費(県平均との比較)

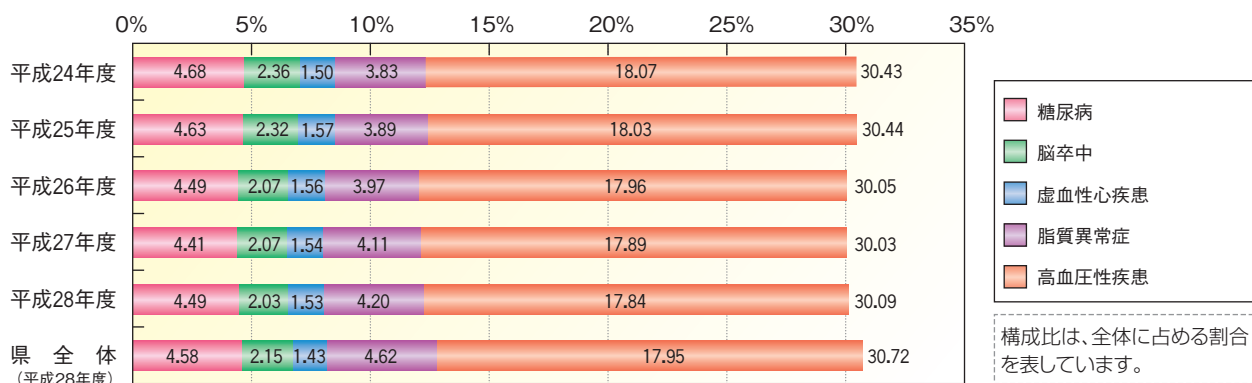


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

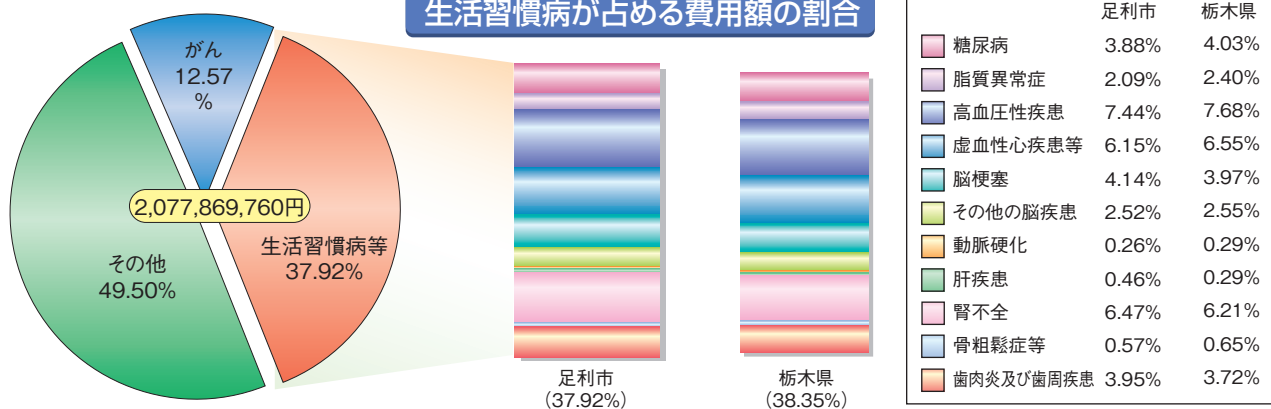
### 多受診疾病上位6位の推移



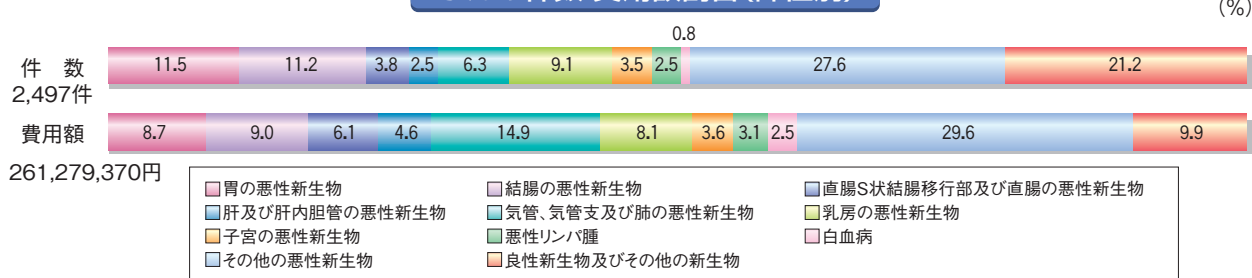
### 生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



### 生活習慣病が占める費用額の割合



### がんの件数・費用額割合(部位別)



### 足利市の状況

#### ★医療費の状況及び被保険者数

平成27年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般13,398,187千円(99.2%)、退職563,414千円(79.0%)、後期18,163,415千円(103.8%)で全体的にみると32,125,016千円(101.3%)と増加している。( )は前年度との比較。

平成27年度平均被保険者数は65,121人で、内訳は一般42,603人、退職1,391人、後期21,127人である。前年度と比較すると全体で98.3%と減少している。

また、平成27年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は497,314円(14,515円増)、一般は314,489円(6,622円増)、退職は405,042円(23,194円増)、後期は859,732円(6,446円増)である。( )は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、1日当たり診療費及び1件当たりの診療費はいずれの法別も低い偏差値となっており、受診率・1件当たりの日数の後期高齢者医療は県平均を大きく上回っている。

#### ★疾病の状況

平成28年5月診療分で件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位関節症、6位脊椎障害(脊椎症を含む)で、過去5年上位5疾病に変動はなく、件数及び費用額についても特に大きな変動はない。

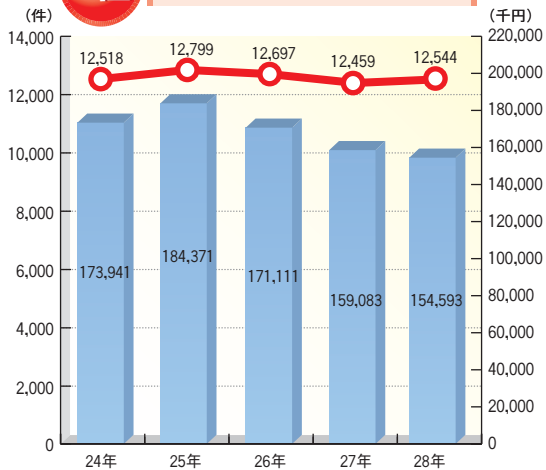
なお、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、脂質異常症は年々増加傾向にあり過去5年で最も高い構成比となっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成28年5月診療分の総費用額が2,077,869,760円で、がんが12.57%、生活習慣病関連が37.92%を占めている(県全体 がん12.31%、生活習慣病関連38.35%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患7.44%、虚血性心疾患等6.15%、腎不全6.47%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、胃の悪性新生物、結腸の悪性新生物、費用額では、気管・気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

## 多受診疾病 上位6の年次推移

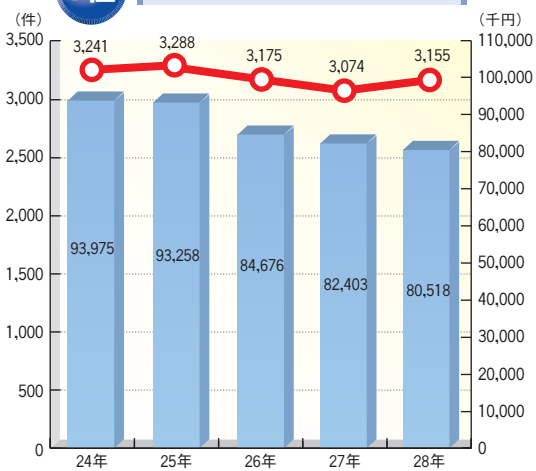
### 1位 高血圧性疾患



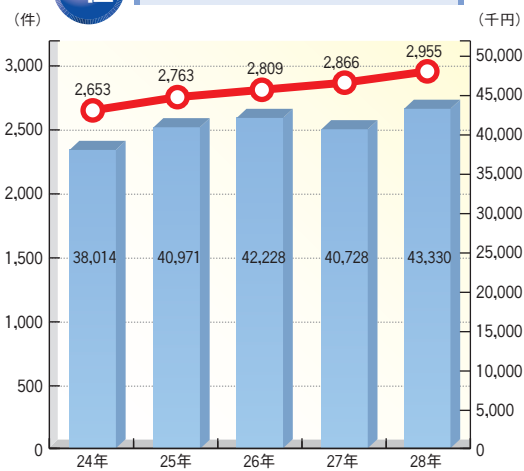
### 2位 歯肉炎及び歯周疾患



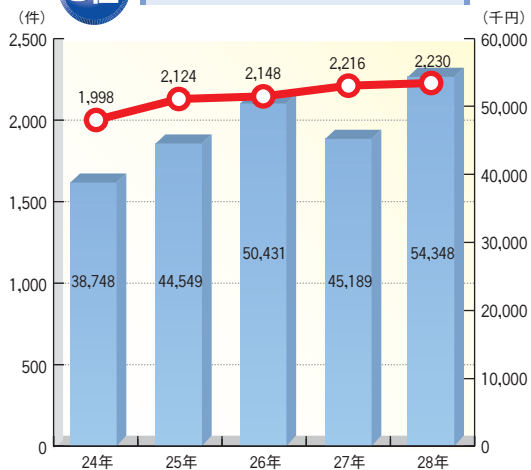
### 3位 糖尿病



### 4位 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



### 5位 関節症



### 6位 脊椎障害(脊椎症を含む)

